

人にやさしく！

校長 新居崎 杉彦

丹小いつも考える8つの習慣⑧ 「わかってもらう前にわかってあげて考える」

日ごとに厳しい寒さとなってきましたが、子どもたちは元気に活動しています。本校では、感染予防に努めながら取組を進めております。今後ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

さて、今回のテーマは、丹小「いつも考える8つの習慣」その⑧「わかってもらう前にわかってあげて考える」です。いよいよ「いつも考える習慣」も最後となりましたが、今日の朝会で子どもたちに次のような話をしました。

『私の思いを、誰もわかってくれない』よくそんな言葉を耳にします。その人の立場にならなければ、自分以外の人の気持ちは、なかなかわからないものですね。でも、人は誰でも、もちろん大人でも『自分のことをわかってほしい』と願っています。では、すべての人が『自分のことをわかってほしい』と願うばかりならどうですか。いつまで待っても、『私のことをわかってくれる人』は現れないことになってしまいますね。そうです。『あなたのことをわかってあげよう』という気持ちをもつ人が、あなたにとってどれほど大切な存在であるかということがわかりますね。だから、まずあなたが最初に『わかってあげる』人になりましょう。その人にとって、大切な人になりましょう。『本当の友達ができる』ということは、ここから始まるように思います。』

本校では、今後ご家庭と連携して、子どもたちに「わかってもらう前にわかってあげて考えることを考えられる」やさしい気持ちを育てていきたいと考えています。

わくわくまつり2021

12月20日（月）に、「わくわくまつり2021」を開催しました。この取組は、2年生から6年生までの各クラスが、ゲーム・あてもの・お化け屋敷などのブースを設けて、全児童がブース巡りをするというものです。この日に向けて、どの学級もおもしろいアイデアを出して、力を合わせて準備してきました。当日は、巨大迷路を作った6年生をはじめ、どのブースも子どもたちの笑顔があふれ、賑やかに盛り上がりました。子どもたちには、このような取組を通して、自分たちで考え作り上げることのすばらしさを感じてほしいと願っています。



ユニセフ募金活動

毎年、児童会で話し合って募金活動を計画していますが、今年度も12月13日（月）～15日（水）に「ユニセフ募金活動」をおこないました。今回は、昨年より多く、12,241円が集まりました。また、先日は、ユネスコ協会が主催している「書き損じハガキ・キャンペーン」にもご協力いただきました。学校に行けない世界中の子どもたちへ、書き損じハガキを寄付して学ぶ機会を応援したいと思います。そして、これからも世界中の人たちに、丹波市小学校から「人にやさしく」の気持ちを広げていきたいと思っています。ご協力をありがとうございました。

スマホ・ケータイ安全教室

12月3日（金）は、LINE株式会社主催で、12月6日（月）はKDDI株式会社主催で、「スマホ・ケータイ安全教室」を開催しました。毎年、本校では全学年で、スマートフォンやSNS、オンラインゲームなどの安全な使い方を学んでいます。講師の先生の質問に、元気よく手を挙げて発言したり、話が身近なネットトラブルのことになると真剣な表情で聞いたりしてました。スマホやインターネットは便利で楽しい反面、使い方を誤ると大きなトラブルに発展します。ご家庭でも一緒に考える機会をもっていただけたらと思います。



2年生「おもちゃ作り」

1月18日（火）に、2年生では、おもちゃ作り名人の坂口さんをお招きして、「おもちゃ作り」の出前授業をおこないました。今回は、「かんたんゴムてっぽう」と「竹とんぼ」を作りました。「かんたんゴムてっぽう」は、割り箸と洗濯ばさみとゴムで作り、子どもたちは、自作的にとどだけ正確に当てられるか競っていました。「竹とんぼ」は、みんなで中庭に出て飛ばしました。最初はうまく「竹とんぼ」が回りませんが、何回も練習するうちに高く飛ぶようになって、子どもたちは大興奮でした。坂口さんありがとうございました。次回も楽しみにしています。